

藤間秋男の

# お元気さまです。

●今月の経営テーマ “目的を明確にして仕事に取り組みよう!”

目的を明確にして仕事に取り組みることによって次のようなメリットがあります。

- ①優先順位が明確になります
- ②自ら進んで行動できるようになります
- ③仕事の質が上がり、より良い結果をつくることができます
- ④仕事の意味が明確になり、やりがいを得られます
- ⑤共通の目的に向かって、一体感が生まれます



株式会社 日本創造教育研究所「理念と経営」カレンダーより

## (1) 涙を流すことで、ストレス解消

①涙は、アクセルとブレーキの同時の涙であり、感動したり、悲しんだりすると出る涙

### ②ストレス解消に有効な2つの理由

①自律神経に作用するため、リラックスを促す

②脳内ホルモン、鎮静作用の高いエンドルフィンが分泌される

③涙を流す方法、ニ感動する映画、本、音楽を聴く。

参考:「健康のひろば」(法研)より

泣き虫の藤間は、年中泣いてはいる。良いラッパ、コートや良い本や良い映画によりよく泣き泣き今年、マイカ、ポール マカートニー、ロバート・ニクス、エリッククラプトン、セーキボーンズ、シルヴァーナ、ジョー・ペック、ゼ・大泣きし、永遠のせいで、涙を流した。ストレス解消したのである。

## (2) 「60%即決主義」で、即実行に移す。資生堂前田会長。

商売には、60%の即決主義が重要だ。100%の安全性を求めると商機を逃してしまふ。40%のリスクがあるも、60%の本と判断した問題を入れたら実行に移す。不都合が生じたら軌道修正していいから。朝礼喜政のおおきな転換というマインドで、ともかく前に進んでいくのである。

## (3) 他人の性格でも、能力と人格を磨くことで個性として、魅力を持つ始末(哲学者 芳村恩風先生)

(頭の良い人間が、人格者とは限らない。人格は赤ん坊

にはなく、努力して育てていくもの、磨き上げていくもの。

①人格の高さ - 知識や技術の量があると同時に謙虚さが

②人格の深さ - 考え方や内面的なもので、乗り換え(必要)

きた問題や苦境や悩みが深さを作り出す。

③人格の大きさ - 器、度量、包容力。

人格は心のおよびとして、育て鍛え、磨けばいいのでしたか?

それは、問題を乗り換えしていくこと。次々と出てくる問題を

乗り換えしていく中で、人格が高まり、深まり、大きく厚くなるのである。

(4) 前向きな存在気持を阻害する行為が、可能性を阻害する。(アラストム・マクロー:アメリカの心理学者)

<人間の可能性を阻害する6つの要因>

①不安定な安定を求め気持 - 向上心の欠如

②つらいことを避けようとする態度 - 執着の欠如

③現状維持の気持 - 初心を忘れる。

④信念の欠如 - 行動する決意がでない。

⑤本能的欲求の抑制 - 大志を固くさせる。

⑥成長への意欲の欠如 - 努力を忘れる。

## (5) 道 (二宮尊徳)

人間は、この世に生まれてきた存在を学ぶこと。

存在を学ぶのことは、道を知ることである。

左に道を知るだけでは不十分で、その道を実行しなければ

意味がない。

## (6) フラスの良い言葉と言っているとき、体にも良い影響

マックスの悪い言葉と言っているとき、体にも悪い影響

(有限会社ZOM.サーティ 池崎晴美)

①月日は、フラスの言葉を発しているとき

“言葉の引き出し”が、フラスの言葉が上段になり、あり

使われるマックスの言葉が下段になり、マックス言葉が

出にくくなる。逆からマックス言葉が出やすくなる。

